

使用方法

消毒を行うと、リレー接点信号を出力し、自動ドアが開きます。

注意

- この自動ドア連動ユニットでは、自動ドアの開放時間の設定はできません。開放時間の設定に関しては、自動ドアメーカーにお問い合わせください。
- 非常用スイッチを押すと、消毒を行わなくても、自動ドアを開ける事ができます。
- 万が一、非常用スイッチが破損した場合は、端子台に接続している自動ドアからの信号コードを短絡させれば、自動ドアを開ける事ができます。

自動ドア連動ユニットB型 取扱説明書

この自動ドア連動ユニットB型は、自動手指洗浄消毒器“WS-3000”、“WS-3000F”、“WS-3000BG”、“WS-3000SL”、自動消毒液供給装置HD-3000（以下消毒器と略記）のオプション製品で、自動ドアと連動させ、消毒を行わなければ、自動ドアの開閉を行えないようにするための装置です。

注意

自動ドアへの接続は、必ずこの説明書に従って正しく行ってください。指定以外の接続方法や部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

仕様および回路図

電 源：DC12V 72mA（接続機器より供給）

出 力：無電圧リレー接点 1a

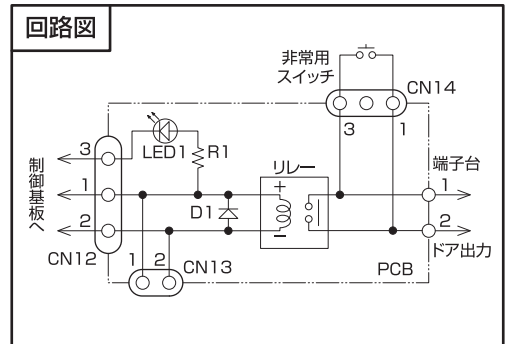
接点容量：AC125V 3A
（抵抗負荷）DC 30V 3A

寸 法：W30 × D65 × H70 mm

そ の 他：非常用スイッチ付

注意

この自動ドア連動ユニットは電圧の出力はありません。
電気錠などにご使用になる場合は、電気錠メーカーにご相談ください。



SARAYA

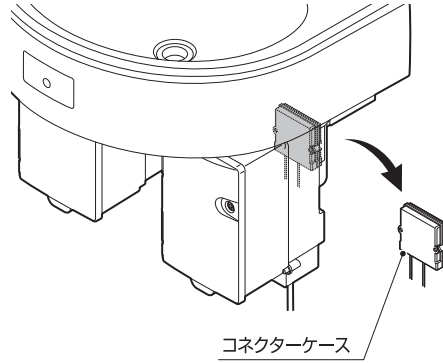
サラヤ株式会社 大阪市東住吉区湯里2-2-8 TEL.06-6797-2525

接続方法

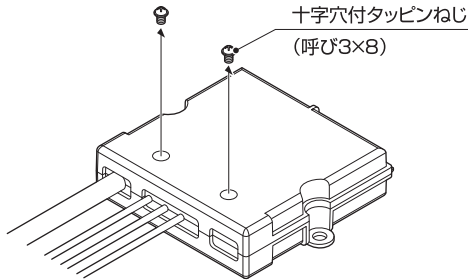
【1】消毒器との接続

(例: WS-3000との接続)

- ①接続する消毒器の電源を「OFF」にします。
- ②コネクタケースを取り外します。



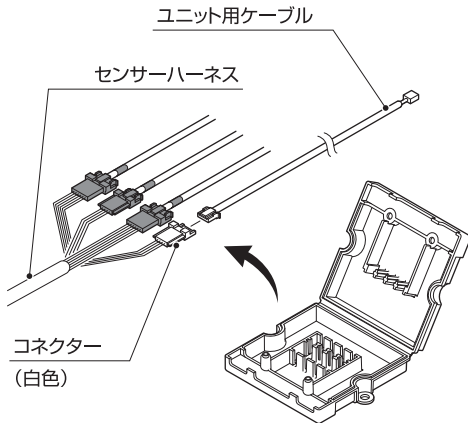
- ③十字穴付タッピンねじ(呼び3×8)を外し、コネクタケースを開けます。



- ④センサーハーネスをケースから取り出します。
- ⑤コネクタにユニット用ケーブルを接続します。

注意

ユニット用ケーブルは白色のコネクタに取り付けてください。

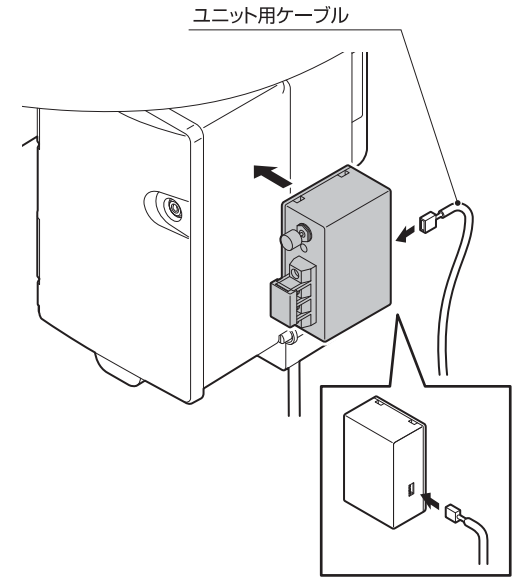


- ⑥コネクタケースにコネクタを収納し、逆の手順でコネクタケースをもとの位置に戻します。

- ⑦ユニット用ケーブルを本製品に接続します。
- ⑧本製品に貼付している両面テープの剥離紙をはがし、平面で水のかからない場所に貼り付けます。

注意

- 貼り付け場所は一例です。状況に応じた任意の場所に貼り付けてください。
- 本製品を貼り付ける部分は、あらかじめ汚れなどをきれいに取り除いてください。
- 塗装面や壁紙貼りの壁には貼り付けしないでください。塗装がはがれた場合など本体が落下し危険です。
- 凹凸面やザラザラした壁面には取り付けられません。



【2】自動ドアとの接続

自動ドアと自動ドア連動ユニットを接続します。

自動ドアの外部機器検知信号端子(検知センサー端子)の信号コードを自動ドア連動ユニットのドア出力用端子1と2へ接続します。

注意

- 自動ドアの外部機器検知信号端子(検知センサー端子)の位置は、各自動ドアによって異なります。詳しくは、自動ドアメーカーにお問い合わせください。
- 自動ドア連動ユニットは、消毒器1台につき1台ずつ接続してください。
1カ所の自動ドアに対して、複数台の消毒器を接続する場合、各自動ドア連動ユニットのドア出力用端子(1,2)を並列に接続してください。

